

学年	高校2年	教科	国語	科目	古典B	単位数	2
教科書名	新編 古典B改訂版 (大修館書店)			副教材名	即戦ゼミ入試頻出新国語問題総演習 (桐原書店) 新精選古典文法改訂版 (東京書籍) 精説漢文改訂版 (いっぴな書店) 読んで見て覚える重要古文単語 315 (桐原書店) 読んで見て覚える古文攻略マストアイテム 76 (桐原書店) 共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版 (桐原書店)		
コース・クラス	特進理系						

I. 目標

古典としての古文と漢文を読む能力を身に付けることを通して、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典について深く理解し関心を持たせることで生きる力を育む。

II. 授業のねらい

古典に表れている、様々なものの見方、感じ方、考え方を、古典についての解説や随筆なども必要に応じて参考にしながら、的確に読み取る。このことを通して、思考力や想像力を伸ばし、豊かな感性や情緒をはぐくむことにより、人間としての資質の形成をねらいとする。本文の正確な音読と内容理解、作品の背景、日本に与えた影響などを学習する。

III. 授業の進め方

- 1 文法理解、文章内容の読解を主とし、適宜 ICT 授業を展開し学習を進める。
- 2 文法事項や表現技法は、副教材やプリントを用いながら学習していく。
- 3 「古文単語 315」の単語テストを適宜実施する。
- 4 大学入試過去問題を教材とする演習授業を実施する。

IV. 学習上の留意点

- 1 教科書の新しい単元に入る際は、予習として語句調べや作品の通読を行う。
- 2 即戦ゼミ入試頻出新国語問題総演習は主に自学自習で使用する。
- 3 古文単語小テストの計画表を定期試験ごとに配布する。各自確認をして事前に学習しておくこと。

V. 定期試験 (状況によって変動する場合があります)

- ・一学期中間試験…初冠、朝三暮四、古典文法 (助詞「に」「て」の識別、助動詞「る」「なり」の識別、助詞「の」)、漢文句形 (再読文字、使役形、受身形)、初見問題
- ・一学期期末試験…四面楚歌、道長左遷、古典文法 (助動詞「ぬ」「す」「らむ・(けむ)」「じ」の識別)、漢文句形 (疑問形、反語形、否定形)、初見問題
- ・二学期中間試験…論語、孟子、老子、荘子、桐壺～若紫、古典文法 (敬語)、漢文句形 (比較形、限定形、抑揚形、願望形)、初見問題
- ・二学期期末試験…あこがれ、桃花源記、唐詩、初見問題
- ・学年末試験……和歌の修辞法、古文漢文初見問題

VI. 評価の方法

- 1 定期試験・進研模試・スタサブ…授業内容をしっかりと理解し、それを応用することができる。
- 2 小テスト…計画的に自学自習を行い、意欲的に小テストに臨むことができる。

3 提出物・積極的に授業に参加し、課題に対して期限を守り、真摯に取り組むことができる。

VII. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標	
一学期	4	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力到達度テストに向けた問題演習 用言の確認 『伊勢物語』初冠 助詞「に」「て」の識別、助動詞「る」「なり」の識別、助詞「の」 『戦国策』朝三暮四 再読文字、使役形、受身形 	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 外部模試 入試過去問題 小テスト 提出物 	<ul style="list-style-type: none"> 敬語の基礎知識を理解する。 古典の表現に慣れ、場面に応じた音読ができる。 人物関係を読み取ることができる。 適切な口語訳ができる。 作品当時の人々の生活文化や考え方について認識を深める。 	
	5	<ul style="list-style-type: none"> 『共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版』演習問題練習 			<ul style="list-style-type: none"> 正確な書き下し文、訳出ができる。 漢字、漢語、漢文法の基礎知識を習得する。 漢文の読み方の基本を理解し、習得する。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 『史記』四面楚歌 疑問形、反語形、否定形 『大鏡』道長左遷 敬語、終助詞、助動詞「ぬ」識別 『共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版』演習問題練習 			<ul style="list-style-type: none"> 平安末期から鎌倉に至る時代の人々の生き方や考え方を知り、読解に生かせるようにする。 説話文学の基本構造を知り、読解に生かせるようにする。 助詞（副助詞、終助詞）の知識を深める。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。
	7	<ul style="list-style-type: none"> 助動詞「す」「らむ・(けむ)」「じ」の識別 			<ul style="list-style-type: none"> 平安末期から鎌倉に至る時代の人々の生き方や考え方を知り、読解に生かせるようにする。 説話文学の基本構造を知り、読解に生かせるようにする。 助詞（副助詞、終助詞）の知識を深める。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。
二学期	9	<ul style="list-style-type: none"> 『論語』『孟子』『老子』『荘子』 比較形、限定形、抑揚形、願望形 『源氏物語』桐壺～若紫 二重敬語、総合識別、重要古語 『共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版』演習問題練習 	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 外部模試 入試過去問題 小テスト 提出物 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な口語訳ができる。 本文を読み取り、主張を確認する。 貴族の宮廷生活、国司の地方生活などを学び、読解に生かせるようにする。 人間関係に着目し、それぞれの心情を考える。 敬語について理解し、読解に役立てることができる。 多義語の解釈の仕方をマスターする。 	
	10	<ul style="list-style-type: none"> 『更級日記』あこがれ 助動詞、助詞の識別、重要古語 『桃花源記』（陶淵明）『唐詩』（杜甫、李白、王維）押韻、対句、絶句と律詩 『共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版』演習問題練習 			<ul style="list-style-type: none"> 漢詩のルール、特質、構造を理解し、鑑賞する力を養う。近体詩の特徴を理解する。 漢文歳時記などを参考に、詩語の知識を増やすようにする。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。
	11	<ul style="list-style-type: none"> 『更級日記』あこがれ 助動詞、助詞の識別、重要古語 『桃花源記』（陶淵明）『唐詩』（杜甫、李白、王維）押韻、対句、絶句と律詩 			<ul style="list-style-type: none"> 漢詩のルール、特質、構造を理解し、鑑賞する力を養う。近体詩の特徴を理解する。 漢文歳時記などを参考に、詩語の知識を増やすようにする。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。
	12	<ul style="list-style-type: none"> 『共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版』演習問題練習 			<ul style="list-style-type: none"> 漢詩のルール、特質、構造を理解し、鑑賞する力を養う。近体詩の特徴を理解する。 漢文歳時記などを参考に、詩語の知識を増やすようにする。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。
三学期	1	<ul style="list-style-type: none"> 古文入試問題演習 和歌、歌論、物語文 	<ul style="list-style-type: none"> 定期試験 進研模試 小テスト 提出物 	<ul style="list-style-type: none"> 人間関係を理解し、それぞれの心情について考察し、自身の考えを深める。 和歌の修辞法を理解する。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。 	
	2	<ul style="list-style-type: none"> 漢文入試問題演習 漢文の評論、説話等。 			<ul style="list-style-type: none"> 人間関係を理解し、それぞれの心情について考察し、自身の考えを深める。 和歌の修辞法を理解する。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。
	3	<ul style="list-style-type: none"> 『共通テスト国語対策問題集標準から実践へ合冊版』演習問題練習 			<ul style="list-style-type: none"> 人間関係を理解し、それぞれの心情について考察し、自身の考えを深める。 和歌の修辞法を理解する。 共通テストと同程度難易度の問題に取り組む。

※シラバスの内容については、理解度やその他の都合により変更することもあります。